

平成21年度決算の概要

水道局では、安全で良質な水の安定供給を支えるための経営基盤の強化に努めています。平成21年度決算では、景気低迷により収益が減少する中で、約72億円の純利益を確保しました(なお、この純利益は、企業債の償還の財源として活用します)。今後も、厳しい経営環境下にあります。引き続き健全経営の確保に努めてまいります。

●「千葉県水道局中期経営計画」(平成18年度～22年度)の目標達成に向け実施した主な事業

1 「より良質なおいしい水をいつでも安心して利用できる水道」 183億6,000万円

- 良質な水道水の安定供給のため、浄水場や給水場の老朽化した施設設備等を計画的に更新しました。
- 水道水の安全性向上と漏水防止のため、配水本管から分岐する鉛給水管をポリエチレン管に更新しました。
- 蛇口での残留塩素の低減化を図るため、水質自動監視装置の設置を進めました。このほかにも、おいしい水づくりに向けた各種施策を実施しました。

2 「現行料金を維持できる経営基盤の強化」 11億7,900万円

- 後年度負担の縮減と利息の節減を図るため、借入金の繰上償還を行いました。
- 民間ノウハウを活用した施設運営による経営の効率化のため、PFI事業により北総浄水場排水処理施設の更新に着手しました。

3 「お客様に、より一層信頼される水道」 5億400万円

- 給水区域内の水道未普及地区のお客様の要望に応え、配水管の整備を進めました。
- 基幹系ネットワークの維持管理など情報化を推進し、情報セキュリティの適正な管理に努めました。

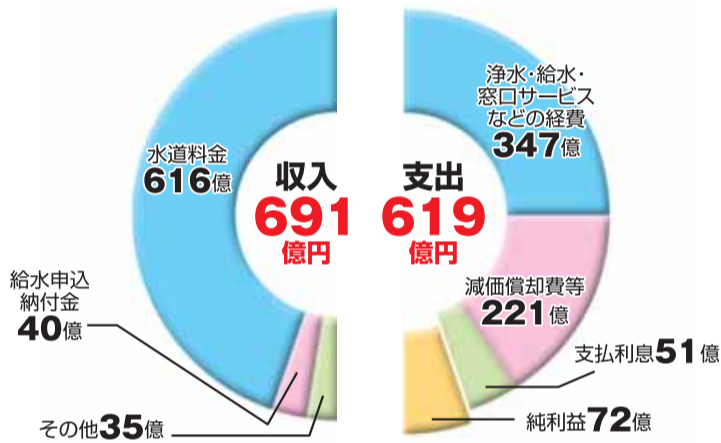
4 「地震等の非常時にも強い水道」 3億2,100万円

- 地震等の災害に備えるため、災害用給水設備の整備を進めました。
- 耐震性に優れた管路の新設・更新工事を進めました。

◆平成21年度決算◆

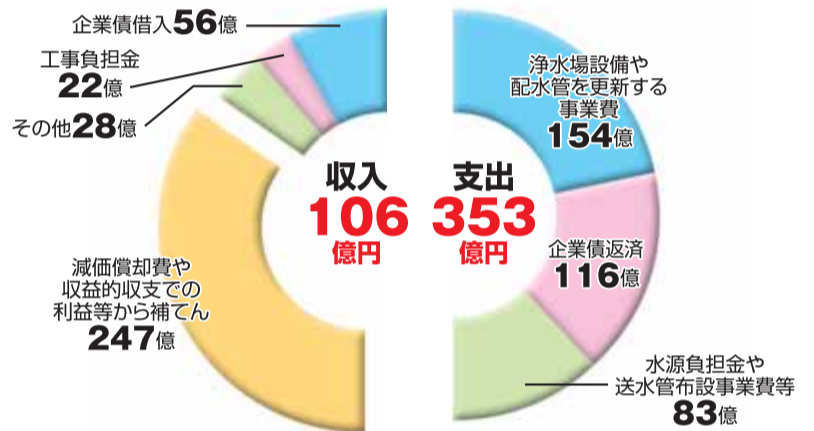
収益的収支

事業の管理・運営にかかわる収支です。



資本的収支

施設の整備・改良にかかわる収支です。



◆問合せ先:財務課経理室 TEL 043-211-8578

桜の季節 千葉高架水槽、栗山配水塔 見学会

千葉高架水槽、千葉分場1号配水池(千葉分場内)、栗山配水塔(栗山浄水場内)は、県水道局創設期に建設され、完成後70年以上経過した今も現役で活躍する水道施設です。桜の季節に合わせ、県民の皆様に見学していただけるようご案内いたします。



▲千葉分場1号配水池
千葉高架水槽の隣にある円形の配水池です。平成22年度土木学会選奨土木遺産に認定されました。

▲千葉高架水槽
全国的にも珍しい多角形(正12角形)の配水塔です。土木学会選奨土木遺産、登録有形文化財に認定されています。

▲栗山配水塔
緑色のドームが印象的な建物です。土木学会選奨土木遺産に認定されています。

★千葉高架水槽、千葉分場1号配水池

- 【日 時】平成23年3月27日(日) 午前10時～午後2時
- 【住 所】千葉市中央区矢作町670 千葉分場
- 【行き方】JR千葉駅東口12番バス乗り場から千葉中央バス「蘇我駅東口行(矢作経由)」で「水源橋」下車徒歩約3分。
JR千葉駅東口1番バス乗り場から千葉中央バス「大宮団地行」で「旭町」下車徒歩約7分。

★栗山配水塔

- 【日 時】平成23年3月25日(金)、27日(日) 午前10時～午後2時
- 【住 所】松戸市栗山198 栗山浄水場
- 【行き方】北総線「矢切駅」下車徒歩約5分。
JR市川駅北口1番バス乗り場から京成バス「矢切駅経由松戸駅行」又は「松戸車庫行」で「栗山」下車徒歩約2分。
JR松戸駅西口3番バス乗り場から京成バス「矢切駅経由市川駅行」で「栗山」下車徒歩約2分。

- 【ご注意】
- ①申し込みは不要です。当日は直接会場へお越しください(ペット同伴での見学はご遠慮ください)。
 - ②駐車場の収容台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
 - ③入場の際に、受付にて住所・氏名を記入していただきます。
※3月上旬頃、水道局ホームページ(<http://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/index.html>)にも掲載します。

◆問合せ先:浄水課「桜の季節見学会」係 TEL 043-211-8685(平日 午前8時30分から午後5時15分)

